

2023年12月16日 自然を語る会

週刊 GLOBE+「海洋プラスチックごみ、研究の最前線」を見る

参加者 15名

12月16日 10時~12時

Zoom+リアル参加

今回は少し本を離れて、youtubeで映像を見た後に話し合いを行った。

題材は、週刊 GLOBE+「海洋プラスチックごみ、研究の最前線」

(https://www.youtube.com/watch?v=4WVYhs-_CnU)

視聴後は、どのようにプラスチックを減らせるか、という話になった。例えばセーターを
買おうというときに、ウール100%というのはほとんど見当たらない、という。また料理番
組を見ても、ジップロックをうまく使って冷凍保存をしたり、それを料理したりするよう
な番組が多く、消費者も以前のように毎日買い物に行くという生活では無くなっている
ので、どうしても冷凍やジップロックに頼ってしまう、という。同じチャックつき袋を利用
するにしても、再利用して活用するなどで廃棄量を減らすことはできるのではないかと、
また、こういうものが欲しい、という場合は声をあげていくことが有効ではないか、等
の意見もあった。昭和30年代、40年代の頃の生活（お豆腐は鍋を持って買いに行く、
買い物籠を持って買い物に）がいいのかなあ、いや、江戸時代が良かった、など
いろいろ話題が沸騰した。年配の会員さんからは「今の人たち、みんなもっと働
きなさい！」という厳しい意見も。

「プラスチックというものが、戦争ということばがふさわしいものになってしまっ
たのだなあと感じました。もちろん、核兵器など大変な脅威ですが、プラスチックは
核を上回っているのではないかというくらい危機感を覚えました。」という感想に、
皆が納得し、会を締めくくってくれた。

(文責 小川)